

令和元年度 日本歯科大学新潟短期大学 活動現状報告

(令和2年3月31日現在)

氏 名 浅沼 直樹

1. 研究テーマ

- 1) 顎関節症の診断基準に関する研究
A diagnosis criterion of the TMD.
- 2) 頭位の側方傾斜による下顎の偏位に関する研究
Influence of lateral inclination on deviation of mandibular position in head posture.
- 3) 体位と頭位が顎頭位に及ぼす影響に関する研究
Influence of body and head posture on deviation of condylar point
- 4) 咬合が身体機能に及ぼす影響
Influence of occlusion on the function of physical exercise
- 5) 口腔粘膜表面の微細形態学的観察とバイオフィルムのプロファイリングに関する研究
Study on micro-morphological observations of oral mucosal surfaces and biofilm profiling

2. 今年度の研究計画

体位と頭位が顎頭位に及ぼす影響をさらに条件を変えて測定し、診療時における顎頭位の変化についてより明確にする。その結果から、診療時の補綴修復治療に必要な姿勢と頭位置を明らかにする。さらに、咬合が全身（歩行運動）に及ぼす影響についても測定を継続し、咬合と全身との関係について明確にする。

口腔粘膜表面の微細形態学的観察とバイオフィルムのプロファイリングに関する研究においては、新型の舌粘膜並びに舌乳頭の診査装置（「接触型拡大口腔粘膜鏡」：特許出願済）による被験者口腔粘膜表面の微細構造とバイオフィルムの観察ならびに口腔粘膜表面に付着するバイオフィルムの採取と分子生物学的手法（PCR）によるプロファイリングより構成。新しく開発された新型口腔粘膜観察装置の効果を検証しつつ、これらの手法により包括的に口腔粘膜を検証する。

また、歯科衛生士教育における倫理・プロフェッショナリズム教育のあり方について検討し、歯科医療人育成のための倫理教育素材のワークブックを用いた教育法を実践する予定である。

3. 対外活動（学外講義・学会活動など）

1) 他大学での講義

1. 第73回医学教育セミナーとワークショップ in 愛知学院大学,
名古屋市愛知学院大学, 2019年8月9日.

2) 学会活動（査読、理事、評議員など）

1. 日本補綴歯科学会 代議員
2. 日本補綴歯科学会関越支部 理事
3. 日本全身咬合学会 理事
4. 日本臨床歯科補綴学会 理事
5. 新潟口腔ケア研究会世話人
6. 日本補綴歯科学会優秀ポスター賞審査委員
7. 日本補綴歯科学会雑誌査読
8. 日本全身咬合学会学会優秀賞推薦委員
9. 全国大学歯科衛生士教育協議会 理事

3) 公的な委員会等

1. 高等教育コンソーシアムにいがた 常任委員
2. 高等教育コンソーシアムにいがた 大学連携部会 (FD・SD)
3. 高等教育コンソーシアムにいがた タスクフォース部会
4. 新潟市介護認定審査会委員

4) 主催学会等

1. 一般社団法人日本全身咬合学会第33回公開講座, 2019年11月17日,
(一般社団法人日本全身咬合学会副理事長・開催長, 小出 馨)
2. 公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部平成31年度学術大会, 2019
年12月14日, (公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部理事, 実行
委員長, 浅沼直樹)

4. 研究業績

A 著書

1. 浅沼直樹, 小出勝義, 黒川裕臣(分担): 5. 前処置, 48-57. 小出 馨
編: デザイニング・コンプリートデンチャー, 医歯薬出版, 東京,
2019, ISBN978-4-263-44568-6
2. 小松崎明, 藤井一維, 浅沼直樹(分担・監修): Chapter7 全身と口腔
の関連, 小松崎明, 藤井一維, 浅沼直樹 編, 歯学生のための健康
科学, 一世出版, 東京, 2019. ISBN978-4-87078-189-4.
3. 木尾哲郎, 浅沼直樹, 尾崎哲則, 樫 則章, 角 忠輝, 長谷由紀子,
平田創一郎, 星野由美, 山本龍生, 和田尚久 (編集): よき歯科医療

人になるための倫理・プロフェッショナルリズム教育「プロフェッショナルワークブック」, 医歯薬出版, 東京, 2019. ISBN978-4-263-42270-0.

4. 浅沼直樹(分担):クラウンブリッジ ①検査から印象採得 1. 検査, 松村英雄, 大久保力廣, 二川浩樹, 吉田直美 編, 歯科衛生士講座 歯冠修復と欠損補綴の治療と診療補助, 78-82, 永末書店, 京都, 2020. ISBN978-4-8160-1371-3.
5. 浅沼直樹, 浅野栄一郎, 小出勝義, 早川順満 (分担): Part1 パーシャルデンチャーのための診査と診断 Section2 術前の診査・診断, 12-17. 小出 馨, 星 久雄 編, 第1版 基本クラスプデンチャーの設計, 医歯薬出版, 東京, 2020.

B 原著

1. Tsuchida S, *Yoshimura K, Nakamura N, Asanuma N, Iwasaki S, Miyagawa Y, Yamagiwa S, Ebihara T, Morozumumi Y, Asami T, Kosuge N. Non-invasive intravital observation of lingual surface features using sliding oral mucoscopy techniques in clinically healthy subjects. *Odontology*. 2020;108:43-56. doi.org:10.1007/s10266-019-00444-4.

C 総説・解説

1. 浅沼直樹:特集:歯学部における多職種連携教育の現状と取組事例の紹介 教育実践7:大学間連携による多職種連携教育, 日歯教誌, 35(1), 27-29, 2019.
2. 片岡竜太, 浅沼直樹, 窪木拓男, 越野 寿, 澤瀬 隆, 角 忠輝, 筒井 睦:特集:歯学部における多職種連携教育の現状と取組事例の紹介 調査報告:歯学部多職種連携教育に関する全国調査, 日歯教誌, 35(1), 32-34, 2019.

D 報告(臨床・症例等)・紀要

記載事項なし

E 翻訳

記載事項なし

F 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 栗田 武, 小出 馨, 水橋 史, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英, 渡曾侑子, 小林 博, 内田剛也:上顎中切歯歯冠形態と唇側傾斜度および垂直・水平被蓋との関係-第7報-, 公益社団法人日本補綴歯科学会第128回学術大会, 札幌市, 2019年5月11日。(日補綴会誌

- 11 卷 128 回特別号, 214, 2019)
2. 水橋 史, 小出 馨, 梨田智子, 戸谷収二, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英, 渡曾侑子, 栗田 武, 小林 博, 内田剛也: Ca 拮抗薬による口腔乾燥症患者とシェーグレン症候群患者の唾液たんぱく質の分析, 公益社団法人日本補綴歯科学会第 128 回学術大会, 札幌市, 2019 年 5 月 12 日. (日補綴会誌 11 卷 128 回特別号, 321, 2019)
 3. 水橋 史, 小出 馨, 浅沼直樹, 佐藤利英, 近藤敦子: 吸引形成法による適切な厚みと適合を備えたマウスガードの製作—第 3 報—, 一般社団法人日本スポーツ歯科医学会第 30 回総会・学術大会, 鹿児島市, 2019 年 6 月 22 日.
 4. 小出 馨, 吉田 実, 水橋 史, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英, 渡曾侑子, 栗田 武, 小林 博: 身体姿勢動態・足圧・重心動揺の測定ならびに解析システムの構築—下顎位の側方偏位が身体動態に及ぼす影響—, 第 29 回日本全身咬合学会学術大会, 新潟市, 2019 年 11 月 16 日.
 5. 水橋 史, 小出 馨, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英, 渡曾侑子, 栗田 武: 口腔水分計の測定圧が測定値に及ぼす影響, 第 29 回日本全身咬合学会学術大会, 新潟市, 2019 年 11 月 16 日.

以上